

# 平成5年度 重イオン核物性実験装置 マシントイム表

金属イオン物性試験装置  
イオンビーム分析実験装置

(平成5年4月5日 決定)

(日付は月曜日)

	5/ 10 17 24 31			6/ 7 14 21 28			7/ 5 12 19 26			8/ 2 9 16 23 30			9/ 6 13 20 27			10/ 4 11 18 25			11/ 1 8 15									
重イオン	Z	m	s	D	A	Z	m	D	s	Z	A	m	Z	F	T	A	m	H	D	s	m	Z	A	A	D	Z	維	
ビーム	aε	Z	ατ	μη	αο	ετ	I	Z	χj	m	Z	Ey	oa	τη	EH	Z	χε	μα	m	yi	Z	kε	ηy	Na	m	a	l	jk

  

	11/ 15 22 29			12/ 6 13 20 27			H6.1/ 3 10 17 24 31			2/ 7 14 21 28			3/ 7 14 21 28														
重イオン	Z	m	A	D	m	T	Z	I	A	m	D	D	Z	m	F	Z	A	I									
ビーム	yη	Z	αχ	μα	yη	Z	ε	aη	yN	Z	Eo	εH	aN	Z	μi	m	Z	a									

略号	重イオン金属イオン関係の実験題目	代表者・所属・電話	略号	重イオン・ビーム分析関係の実験題目	代表者・所属・電話	略号	ビーム分析関係の実験題目	代表者・所属・電話
A	ヘリウム-3による核反応の応用	東 邦夫(原子核) (5831)	S	陽電子消滅による格子欠陥の研究 (電子バンデ含む)	白井泰治 (金属加工)(5467)	k	樹木中の微量元素の分析 PIXE	片山幸士(農学部 林産工学)(6256)
D	エネルギー材料の照射と分析	伊藤靖彦(原子核) (5827)	α	シリコンの照射損傷の基礎過程の 研究 RBS	秦 和夫(原子核) (5825)	m	イオンチャンネルリング	木村健二 (物理) (5253)
F	沸騰現象に関する基礎的研究 気泡の可視化 (電子バンデ含む)	高橋 修(原子核) (宇治3360)	E	固体へのレーザー原子注入の評価 RBS	和田一洋(原子核) (宇治3363)	o	半導体中の添加元素分布 RBS	長村光造(メテ材料 冶金)(5434)
H	<sup>34</sup> S (α, α <sub>0</sub> ) 反応による励起函数	荻野晃也(原子核) (宇治3360)	H	環境試料などの微量元素分析 PIXE	荻野晃也(原子核) (宇治3360)	y	イオンビームを用いて作成した薄膜 の結晶性及び組成の解析 RBS	山田 公(イオン工) (5951)
I	PIXEとRBSによる元素の分析	吉田紘二(原子核) (宇治3362)	I	重イオンに対する半導体検出器の 応答 RBS	金澤 哲(原子核) (宇治3360)	ε	イオンビーム ミキシング RBS・チャンネルリング	モータト・エグチビ・アリ (精密)(5259)
N	電子線照射による半導体中に生成 する格子欠陥 (電子バンデ)	神野郁夫(原子核) (5844)	N	半導体中の不純物分布及び格子欠陥 の観測 RBS・PIXE	木村逸郎(原子核) (5824)	η	イオンビーム装置の開発と その応用に関する研究 RBS・PIXE	石川順三 (電子) (5355)
T	生活環境における微量元素の挙動 解析	富田道男(原子核 他)(075-712-0753)	Z	イオン固体相互作用 ——表面構造・非弾性スパッタリング	今西信嗣(原子核) (5821)	μ	RBSによる半導体単結晶の評価 RBS	松波弘之 (電気第二)(5341)
Z	固体内水素の挙動 電荷変換・反跳粒子・電子分光	今西信嗣(原子核) (5821)	a	大気エアロゾル粒子の元素分析 RBS・PIXE	笠原三紀夫(原子核 補給)(宇治2391)	τ	イオンビーム照射による生体材料の 開発と評価 RBS・PIXE	坪井陽一(医・口腔 外科)(3405)
m	イオンチャンネルリング	木村健二 (物理) (5253)	i	筋萎縮性側索硬化症の病態の解明 PIXE	笹島和久(原子核) (0724-52-0901)	χ	半導体と金属薄膜の界面反応 RBS	村上正紀 (金属加工)(5472)
u	樹脂基複合材料の強度特性に及ぼす 電子線損傷効果 (電子バンデ)	駒井謙治郎(機械) (5254)	j	PIXEによる塵試料の微量元素 分析 RBS	田澤雄二(理・物理 第二)(3843)	維	重イオンビーム分析実験装置維持 及び性能の向上	維持グループ (宇治3362)

◎マシンタイムの始めと終わりの月曜日には必ずバンデ懇談会およびビーム分析懇談会に出席して下さい。(重イオン2階、午前9時30分より)

【京都大学工学部原子核工学教室】